

5 係数 a, b, c, d が実数である x の 3 次関数 $y = ax^3 + bx^2 + cx + d$ が、極大値と極小値をとり、かつ、この関数の表すグラフの上の、極大値、極小値を与える点が原点に関して対称ならば、このグラフは原点に関して対称であることを証明せよ。